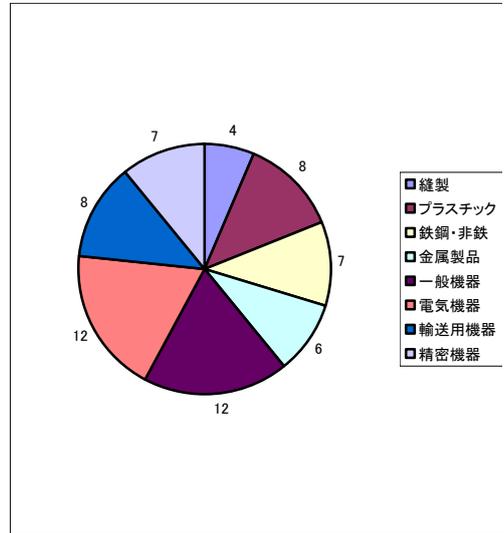


発注動向

-2008.4-

- 調査時点 平成20年4月調査(20年3月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 64社(回答率:42.7%)
(縫製4社、プラスチック8社、鉄鋼・非鉄7社、
金属製品6社、一般機器12社、電気機器12社、
輸送用機器8社、精密機器7社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)

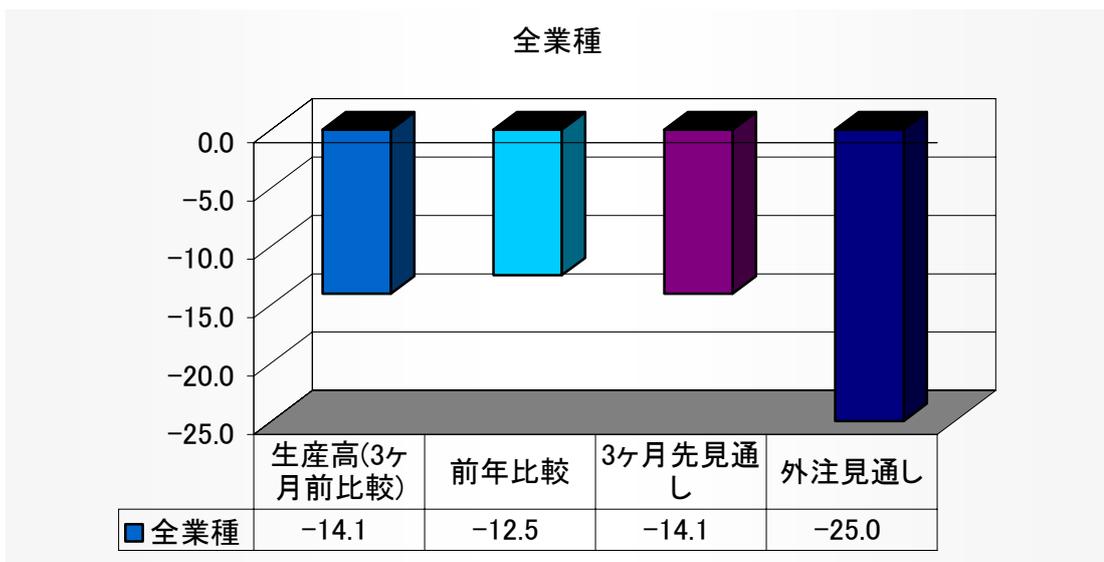
縫製	4	6.3%
プラスチック	8	12.5%
鉄鋼・非鉄	7	10.9%
金属製品	6	9.4%
一般機器	12	18.8%
電気機器	12	18.8%
輸送用機器	8	12.5%
精密機器	7	10.9%



全業種

前回調査結果(12月末時点)に比べ、生産高の3ヶ月前比は▲14.1ポイント(前回11.8ポイント)、生産高の前年対比は▲12.5ポイント(前回9.2ポイント)、生産高の3ヶ月先見通しは▲14.1ポイント(前回▲1.3ポイント)で、大幅な減少傾向である。

外注利用の見通しについては、▲25.0ポイント(前回▲10.5ポイント)で厳しい状況が窺える。



■ 生産高

生産高の3ヶ月前比は、「精密機器」28.6ポイント(前回0.0ポイント)、「金属製品」16.7ポイント(前回▲37.5ポイント)、「プラスチック」12.5ポイント(前回85.7ポイント)で増産傾向である。一方、「電気機器」▲58.3ポイント(前回11.1ポイント)、「縫製」▲50.0ポイントと大幅な減産傾向である。

生産高の前年対比は、「プラスチック」62.5ポイント(前回14.3ポイント)、「精密機器」28.6ポイント(前回66.7ポイント)、「輸送用機器」12.5ポイント(前回41.7ポイント)で

■ 業況3ヶ月先見通し

業況3ヶ月先見通しは、「プラスチック」、「電気機器」、「輸送用機器」で現状維持の見通しである。一方、「縫製」▲50.0ポイント(前回0.0ポイント)、「一般機器」▲33.3ポイント(前回▲53.3ポイント)、「金属製品」▲16.7ポイント(前回0.0ポイント)、「鉄鋼・非鉄」▲14.3ポイント(前回▲18.2ポイント)、「精密機器」▲14.3ポイント(前回33.3ポイント)と悪化の見通しである。

■ 外注見通し

外注見通しは、「輸送用機器」12.5ポイント(前回16.7ポイント)と増加として。一方、「縫製」▲50.0ポイント(前回▲100.0ポイント)、「鉄鋼・非鉄」▲42.9ポイント(前回▲27.3ポイント)、「電気機器」▲41.7ポイント(前回0.0ポイント)と大幅な減少傾向である。

